



THE SERVICE CLUB OF Y.M.C.A. THE Y'S MEN'S CLUB OF KOFU 21

山梨県甲府市中央5丁目4-11
山梨YMCA青少年センター
〒400-0032 TEL 055-235-8543
FAX 055-235-8653

国際会長主題
アジア会長主題
東日本区理事主題
あずさ部長主題
甲府21会長

Our Future Begins Today. 私たちの未来は、今日より始まる
Respect Y's Movement ワイズ運動を尊重しよう
明日に向かって、今日働こう
あずさ部は賜物の宝庫、もっと生かそうぜ!
楽しい、奉仕のしがいあるクラブにしよう

2016
7月号

★今月の聖句★

人にへつらおうとして、うわべだけで仕えるのではなく、キリストの奴隷として、心から神の御心を行い、人にではなく主に仕えるように、喜んで仕えなさい。
エフェソの信徒への手紙6章6-7節 清藤 城宏 選

2016年7月キックオフ例会

日時 2016年7月5日(火)18:30~
会場 割烹石川
司会 古屋秀樹メン

【第一部総会】

開会点鐘 駒田勝彦会長
ワイズソング・ワイズの信条
会員一言 清藤城宏メン
会長挨拶 駒田勝彦会長
ゲスト・ビジター紹介 駒田勝彦会長
あずさ部長ご挨拶 浅羽俊一郎あずさ部部长

■甲府21クラブ総会■

2015~2016年事業報告・決算承認の件
監査報告
新役員承認の件
新会長挨拶 松村禎夫会長

【第二部懇親会】

ハッピーバースディ・ワイズディナー
全員スピーチ・諸報告
YMCAの歌
閉会点鐘 松村禎夫会長

ワイズメンズクラブ モットー

『強い義務感をもとう
義務はすべての権利に伴う』
『To acknowledge the duty
That accompanies every right』

7月の誕生者

(メン)
鎌田 巖 (4日)
相川貴宏 (15日)
功刀 弘 (26日)
(メネット)
松村保乃 (20日)

6月のデータ (在籍数21名)

6月例会出席者数	20名	
	ゲスト1名	合計21名
6月第二例会出席者数	15名	
出席率 20/21	95.24%	
ニコニコ募金	12,550円	
ニコニコ募金累計	70,741円	

●●●● 今後の予定 ●●●●

○7月16日(土) あずさ部第1回評議会
○7月20日(水) 第2例会 YMCAセンター~若奴 18時30分~
○7月30日(土) 故中島竹男メンを偲ぶ会 YMCAセンター 13時30分~
○8月6日(土) 育精センター納涼会 育精福祉センター

2016-2017年度 7月
新 会 長 挨 拶
主題『楽しい、奉仕のしがいのあるクラブにしよう』

新会長 松村禎夫

甲府21ワイズメンクラブに入会して17年間、八ヶ岳南麓からの遠距離参加ということで、半身の構えでワイズ活動に関与してきましたが、数年前からそろそろ『会長』を、といわれ、とうとう逃げ切れず今年度の会長を引き受けることになりました。

今年度の会長を引き受けるにあたって、約一年前から少し真面目な会員になるべく、第一例会は勿論の事、第二例会にも顔を出し、あずさ評議会をはじめ色々な行事にも積極的に出席し、この春には東山荘での役員研修会にも出席させていただきました。そこで学んだことは、ワイズダムの広がり、多くのすばらしいワイズメンが情熱を持ってワイズ活動を推進していること、等等でした。とても私のような中途半端な関わりではクラブ会長の職を引き受けるのはおこがましいと、思いました。でも高校以来60年余り、YMCAに色々な点でお世話になったり、多くのワイズメンと親しくさせてもらったことを思い、ここはひとつまじめに諸先輩の経験を参考に、沢山の賜物を持っているワイズメンの力を出来る限りお借りして、この一年間、少しでも甲府21クラブが前進できるようにしたいと思っていますので宜しくお願い致します。

ところで、今年度の会長主題は、上記のように

『楽しい、奉仕のしがいのあるクラブにしよう』としましたが、これは、浅羽俊一郎あずさ部長の主題『あずさ部は賜物の宝庫、もっと活かそうぜ!』をベースに、甲府21クラブとしては、山梨YMCAのサポートクラブとして、それぞれのワイズメンの持っている賜物を活かして、山梨YMCAの将来計画に出来る限り寄与できるクラブでありたいと思って決めました。

この主題に添って、

- ① 参画することが**楽しい**と思うワイズ活動にすることによる、会員増強を図る。
- ② ワイズメンの人脈を活用して、みんなが**奉仕したくなる**甲府21クラブ独自の新規CS事業を創出する。を重点課題としました。

この線に沿って、本年度の具体的方針は、事業計画に記載した5つの方針です。この方針に基づいてクラブ運営を進めていくつもりですので、どうか全員参加でお願い致します。

旧 会 長 挨 拶
2015-2016年度会長を終えて

旧会長 駒田勝彦

甲府21クラブのこの1年間は、創立25周年を迎え諸行事に充実した年度だったと思います。

ただ誠に残念でならないことは、チャーターメンバー中島さんを天にお返ししなければならなかったことです。区大会のメモリアルアワーでの姿を見るにつけ心が痛みました。

甲府21クラブでは、ここ3年続けて新メンバーが加わりクラブ例会も賑わいをまし例会の会場も狭さを感じるほどです、新たな息吹に力を与えられて次のステップに進む思いです。

そのような中、25周年を迎えるこの時に我々は何をし、何をを目指すのか、共に考える時を持つことが出来ました。

*** 共に考え、協議、行動するために実現できたこと**

①私は各委員会の役割、なすべきことを確認し、全員参加の委員会活動を心がけたいと思い、皆様のご協力により例会中に10分位の各委員会を開き相談の時間をもち委員会ごと打合せを行うことが出来ました。これにより委員が担当する内容を把握でき実行が行われました。各委員長さんは時間と手間暇お掛けすることになりましたが、委員メンバーと密に連携し計画実行をしていただけましたこと感謝申し上げます。

対外的な窓口は、必ず担当の委員長さんとする、ということも実施できたように思います。これは担当者が固定し良い面もありますが、何方でも連絡可能になるために委員長が責任者になることが良いと思います。

②各行事は、各委員会が中心になり企画案を例会(第1、第2)に出し会員の意思疎通を図り協力して実行するようにしていただきました。

③クラブが進める各サポート事業や我々にできることの発見はもう少し頑張らないと、と思いました。

④次に山梨YMCAとの協力、連絡により主事の出席も多くなっていただきました。チャリティーラン、バザー、ふくろうキャンプにはスイカの差し入れとスイカ割りを担当し子供たちが大喜びでした。これら年間予定されている事柄について甲府21が負うべき分を皆さんの協力で実施することが出来ました。

⑤東日本、アジア、国際にも目を向けて我々自身のこととして関心を寄せるよう努力をしまりました。区大会を

始め部評議会や各クラブ記念行事に出来るだけ出席をとの呼びかけに皆様が協力くださり、今回の長野大会には、12名が参加し大会での受付の協力もしました。

⑥創立25周年事業

今期目標の新メンバーの増員 2名 クラブ員数21名でしたが、新メンバー3名で21名と達成できました。

記念事業は、甲府21クラブメンバーのみで行うことを計画し、伊豆への楽しい移動例会旅行が出来ましたことは、皆様方、メネットの方々の絶大なご協力により実現したものです。

25年を省みる研修、未来への思いを語り合う時を持ちました。少し時間が少なかったようで今後継続していきたいものです。

1年間ありがとうございました。

チャリティーラン報告

古屋秀樹メン

日時：2016年6月11日(土) 10:00～

場所：小瀬スポーツ公園補助競技場

参加者

メン：相川、稲垣、小澤、鎌田、奥水（準備）、
駒田、清藤、寺田、廣瀬、古屋、葉袋、松村豪、
松村禎、山縣 14名

メネット：相川、清藤、寺田、保坂、廣瀬、
古屋、松村仁、山縣 8名 合計 22名

「第19回山梨YMCA国際ナショナル・チャリティーラン2016」が、6月11日(土)小瀬スポーツ公園補助競技場にて行われました。チャリティーランは



6月例会報告

書記 寺田喜長

日時 6月7日(火) 19:00～

会場 山梨YMCAセンター

出席者 相川、稲垣、荻野、小澤、鎌田、功刀、
奥水、駒田、佐藤、清藤、茅野、寺田、
奈良田、野々垣、廣瀬、古屋、松村(禎)、松村(豪)、
葉袋、山縣 20名

ゲスト 露木総主事 合計 21名

司会：野々垣メン 一言：佐藤メン

駒田会長最後の点鐘にて開会、佐藤メンの松下幸之助語録の引用の一言にわが身をダブらせ、そして駒田会長の1年間のクラブ員協力の感謝を込めた挨拶が有り、次期会長松村禎夫メンの会長方針、役員候補、年回行事計画について討議しました。駒田会長の方針を受け継ぐ中で、女性会員勧誘、現役壮年層へのアプローチを考慮に入れ会員増強に重点をおき、「楽しい、奉仕しがいのあるクラブにしよう」との主題のもと次年度活動案を確認、特別な行事として1周忌を迎える故中島会員を偲ぶ会をクラブ行事として7月30日に執り行う事とし、事業計画、予算案を総会に諮る準備が整いました。クラブチャーター25周年を記念し山梨YMCAへ備品購入資金の一部に役立てていただくようと、露木総主事へ寄付金をおわたしし、駒田会長最後の行事、チャリティーランの役割確認、又、次年度第1回評議会の概要説明が有り21時閉会しました。

山梨YMCAにとって秋のバザーと並ぶ一大イベントであり、バザー同様その運営をワイズメンズクラブが全面的に支えている事業です。‘障がいのある子供達を励ますために’と銘打ち、その収益金で夏期キャンプ「障がい児フクロウキャンプ」を支援しています。

今年も1チーム5名、54チーム、それにボランティア、来賓を含めると、総勢400名近くの参加者が集う大きな大会になりました。会場予約の関係から、やむなくここ数年6月の梅雨時の開催ですが、チャリティーランには雨は降らないと言うジンクスと、天に祈りが通じたのでしょう今年も爽やかな晴天に恵まれました。21ワイズの役割は、スポンサー獲得の開発部には今年から廣瀬メンも加入、また、本番当日は、例年同様レース部を中心に広報とラッフル、そしてメネットによる弁当・飲料を担当しました。今年は大ファンフォ

ーレ甲府の試合が同日の午後3時から行われるために、中銀スタジアムでなく隣接する補助競技場を初めて使用、実行委員会4回と会場下見2回を行い用意周到整えて臨みました。しかし会場が変われば勝手が違います。第一走者のスタート、場外へ出ていく狭いコース、距離の短縮、そしてゴールの場所と全てが大きく変わり、レース運営にはいつも以上に気を遣うこととなりました。それでもいつもどおり役割を細かく決めて対応した結果、何とか無事にレース運営ができました。メネットさんもゴール記録で毎回大いに貢献していただいております。また、暑さを心配しましたが、競技場を取り囲む木立を通して爽やかな風が流れ込み、中銀スタジアムより過ごしやすいたの皆の評価でした。

大会は、距離の短縮と昼食時間を除いたため、いつもより早いペースでスムーズに進行し最後のラッフル抽選会も12時30分に終了、すべての片付けを終わって田中委員長による終了挨拶も13時でした。

優勝は昭和測量の代走チーム「ファイブ・スター楽しくラン」チームで、記録は14分44秒。5人合計タイムなので、彼らにはコースが短過ぎたかもしれません。集められた支援金は162万円となり、この夏の「障がい児フクロウキャンプ」を中心に障がいのある子供達のために有効に使われる予定です。

諸々心配した第19回大会でしたが、終わってみれば不思議なことに、必要が十分に満たされた恵み多い大会だったように感じます。来年は第20回の記念大会となります。甲府ワイズとスクラム組んで仲良く協力しながら甲府21ワイズの底力でYMCAを支え、更に盛大な大会にいたしましょう。

会 員 ペ ン リ レ ー

ベビーカーコンサートを甲府で実現させたい

小澤智之メン

2016年5月16日(月)に埼玉県さいたま市で開かれたベビーカーコンサートに、野々垣メンと寺田メンと一緒にってきました。イベント運営を学ぶためです。

ベビーカーコンサートは、ボランティアグループ・みにこん会が埼玉県和光市で2013年から始めたものです。0歳児から入場OK、ベビーカーのまま入場OKというのが売りで、演奏中、泣いても騒いでも大丈夫なコンサートです。一流の演奏家の音楽を気兼ねなく低価格で楽しめるということが話題となり、埼玉県



や和光市などのサポートもあって、川越市、川口市、朝霞市、さいたま市とコンサートを開く地域は広がっています。

5月16日(月)に行われたコンサートは、みにこん会の姉妹組織であるさいたま市北区の子育て応援組織・みに北会が主催しました。会場は、さいたま市北区役所内にあるプラザノース(ホール定員403名)です。

さいたま市北区の人口は、146,402人、65,239世帯で、山梨県甲府市の人口の191,799人、89,959世帯よりも少ないのですが、月曜日の午前10時50分開演、演奏時間約40分なのにもかかわらず、参加者は合計552名(内訳:保護者187名 乳幼児190名 障がい者50名 保育園児30名 一般(ボランティア他)60名 後援関係者25名 スタッフ10名)という超満員のコンサートとなりました。甲府市内で平日の午前中に550名を集めるコンサートというのは聞いたことがありません。驚異の数字です。



このコンサートの入場料は500円ですが、乳幼児、障がい者、保育園児、幼稚園児、未就学児は無料となっています。この日の入場料収入は有料参加者入場料(乳幼児の家族)が93,500円で、一般・ボランティア協力金が27,500円、協力金が5,000円で合計126,000円でした。



支出は、会場費が 30,720 円、演奏者謝礼 44,000 円 (2名分) などでトータル 116,307 円ですから、赤字にはなりませんでした。

コンサートは、東京芸大出身のパーカッション奏者、服部恵さんと相川瞳さんが出演し、「道化師のギャロップ」「白鳥」「さんぽ」などを披露しました。また、たまご型マラカスを参加者に配って、曲のリズムに合わせてマラカスをシャカシャカと振るコーナーもあり、参加者は笑顔いっぱい音を鳴らしていました。会場を訪れたさいたま市内の乳幼児のお母さん達に話を聞きましたが、平日の午前の開催には全く問題はなく、逆にママ友と一緒に楽しく参加できると話していました。また、泣いても騒いでも大丈夫だというコンサートなので安心して楽しめたという意見も聞きました。



みに北会の中心メンバーである矢崎武雄さん (甲府市出身) は、「地域活性化を主なテーマに、

企画、運営は高齢者が行いました。ベビー&家族を主な対象としましたが、さいたま市のノーマライゼーション推進条例とも連携し、障がい者を招待、さらに北区管内2保育園児を招待し地域活性化、世代間交流の催しとして実施し、さいたま市初の試みとして参加者にも好評で目的を達成できました。今後も継続実施していきたいです。」と話しています。

山梨県内でこういったコンサートは、韮崎市子育て支援センター には★ちびが単発で年に1回開催しているケース (50組の親子が対象で入場無料) では存在しますが、継続的に行われているものはありません。山梨県内にも一流の音楽家はもちろんいます。さいたま市のコンサートに出演した2人の女性はコンサートを何度も行っているの司会進行も問題なく、クラシック音楽の演奏といっても堅苦しい雰囲気はありませんでした。そういったスキルは、山梨の音楽家でもす



ぐに身につけられるでしょうし、運営のノウハウも、みに北会の矢崎武雄さんが教えてくださるということなので、埼玉のように毎月開催とまではいなくても、年1回、もしくは半年に1回のペースで開催できるようになれば、甲府 21 ワイズメンズクラブのCS事業の柱になるのではないかと思います。多世代が交流し、互いに支えあえる地域づくりを目指していくためには必要な事業だと思います。皆様、是非ご検討をお願いいたします。

東日本区大会報告

寺田喜長メン

日時 2016年6月4日(土)~5日(日)

会場 長野市若里市民文化ホール、
ホテルメルパルク NAGANO

大会主題 ワイズにひかれて善光寺

~原点に立ち未来の扉を開こう~

ホストクラブ 長野ワイズメンズクラブ

協力クラブ 甲府、松本、甲府 21、富士五湖、
信州妙高、各ワイズメンズクラブ

参加者 駒田、相川、荻野、小澤、功刀、佐藤、
茅野、寺田、野々垣、松村(豪)、松村(禎)、
薬袋、山縣 13名

先ず、チャーター以来6年足らずの少人数のクラブが東日本区大会のホストをされた事に敬意を表します。又、区理事輩出の甲府クラブの強力なバックアップが支えで有ることは言うまでもありません。少々の行き違いは有りましたが、無事成功裏にホストを務められました。善光寺門前町らしい、普段あまり聞くことが出来ない天台宗声名 (善光寺本堂にて行われる読経) や、古くから絵解きにより善光寺と善光寺信仰を伝えてきた絵解き講演、勇ましい善光寺木遣りを織り込み、さらに教育県らしい合唱、演奏を長野プレゼンツとし、東日本区アワーを盛り上げました。東日本区渡辺理事をはじめその他年次報告、西日本区岩本理事と、日本YMCA同盟光永氏より、熊本地震の報告と支援感謝が述べられた後、会場を移してホテルにて晩餐会となり、食前の祈りを仏教式に「われ今幸いに、仏祖の加護と衆生の恩恵によって、この清き食を受く、つつしんで食の由来をたずねて味の濃淡を問わず、その功德を念じて、品の多少をえらばいただきます。」と大きな声で全員でとなえての門前町長野らしい開宴でした。

旧知の他クラブのメンバーとの再会にて各テーブルで賑やかに話が弾む中、21時終宴、フェローシップや独自の2次会にて親交を深めたことでしょう。2日目は聖日礼拝後東日本区アワー(2)にて各事業主任報告と表彰式がありそして厳粛の中、理事引き継ぎ式が執り行われ、渡辺理事から利根川理事にバトンタッチ、次期理事所信表明を述べ、新役員を紹介し閉会式へ、ホストクラブ森本長野クラブ会長のお礼挨拶にて閉会しました。受付担当、駐車場担当、クローク担当と、当クラブからのお手伝いのメンバー、ご苦労様でした。参加人数410数名、今年度昇天者は当クラブ故中島メンを含めて14名でした。ご冥福を祈ります。

甲府21クラブの東日本区表彰

★個人表彰

EMC-M 新人会員獲得優秀個人賞・野々垣メン

★クラブ表彰

C S 献金達成賞、A F S 献金達成賞、F F 献金達成賞、EMC-M 努力賞、ノンドロップ賞、グランドスラム賞、B F 部門、T O F 部門、R B M 部門、Y E S 部門の達成賞

出雲大社を訪れて

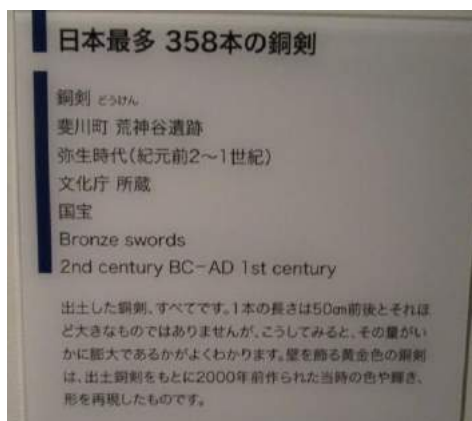
功刀弘メン

2016年5月27日に岡山市で「いのちの電話」連盟の社員総会が開催されました。

この会議の後、一度行きたかった出雲大社へ28日、29日に往復500kmのドライブを途中で米子市に1泊して観てきました。ご存知のように27日は現職の米国大統領オバマ氏が広島を訪問という歴史的な1日でした。そこでの大統領の演説の一節を引用します。

「——広島を際立たせるのは戦争の事実ではありません。暴力を伴う紛争は太古の昔からあったことが古代

の遺物からわかります。火打ち石から刀を作り、木から鍔を作ることから私たちの祖先は、



これらの道具を狩猟だけではなく、人間に対しても使ったのです。——」

私は古代歴史にしばしば登場する出雲大社に

一度は行って見たいと思っていました。出雲大社の大しめ縄は大国主命の魂を封印するためにとのことは解説書にも出ています。その隣にある島根県立古代歴史博物館にも寄りました。そこで見た驚きの展示物を紹介します。それは荒神谷遺跡(ネットに詳しい)から発掘された358本の銅剣です、1983年に道路工事の際に田んぼのあぜ道から一片の土器を見つけたことから発掘調査が始まり、紀元前2世紀ごろ、弥生時代の中期でしょうか、すぐ国宝に指定されました。1984年の調査で国内総出土数を上回る358本の銅剣が出土したのです。当時の大和朝廷がイヅモを特別な地域と認定していたことが記紀に記されている。



朝鮮からの武器の渡来。



荒神谷(こうじんだに)遺跡の調査から磁気探査機を用いて7メートル谷奥に銅鐸6個がさらに発見されています。製作時期は弥生時代前期末から中期と考えられている。山梨県にも弥生時代の金の尾遺跡(甲斐市大下条)が当時に当たります。弥生時代の600年間に縄文時代からの変化が徐々に進行してきました。それと共に武器の進歩による殺戮が多くなってきました。人間の発明した技術の進歩は原子力と原子爆弾、コンピュータとその犯罪のように時代に暗い影をもたらしているのが現状です。

6月第2例会報告

書記 寺田喜長

日時 2016年6月21日(火) 16:00~
場所 山梨YMCA

出席者 相川、稲垣、鎌田、駒田、功刀、佐藤、茅野、
寺田、野々垣、広瀬、古屋、葉袋、松村（禎）、
松村（豪）、山縣 合計15名

総会資料印刷の為、16:00 集合し作業開始、稲垣印刷担当の手際良さと、原稿が全て揃い、例年になく短時間で作業終了。

6月の第2例会の流れを会員に充分周知して無かった為、何時もの6時30分から例会開始と理解されていて定刻においで頂いた会員の方には大変失礼いたしました。総会資料作成完了次第、第二例会を行い、終わり次第、会長慰労会を行うのが流れでした。ご理解いただき、次回からはその旨周知するように致します。協議事項

1) 2016年7月例会について・・・

甲府21クラブ総会

日時 2016年7月5日（火）午後6時30分

会場、割烹石川 会費 4,000円

司会：古屋メン、一言：清藤メン、ペン：小澤メン
あずさ部長公式訪問・・・浅羽部長、小山書記、
尾内会計、小山メンが出席下さいます。

部長以下お迎え甲府駅18時09分着・・・松村（豪）

2) 「故中島竹男メンを偲ぶ会」について・・・

EMC委員会から提案 添付ファイル参照

元会員にも連絡をする（EMC）・・・

末さん、石若さん、興水（正）さん、松村さんなど

3) あずさ第1回評議会参加者7月16日（土）10:30

登録開始、会費 500円

松村次期会長、寺田書記、相川、茅野、

4) 東京西クラブ40周年祝会参加者

7月16日（土）12:30

登録開始、会費 7,000円

松村次期会長、相川、茅野、駒田、葉袋

上記3)、4)、の会合に参加される方は、6月29日までに書記寺田に連絡願います。

5) 納涼例会について

日時 8月21日（日）16:30 集合 17:00 開会

ところ 金桜園・・・古屋メン交渉

会費 男性4,000円、女性3,000円とする

役割分担

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆
☆☆☆☆☆ 山梨YMCA 通信 ☆☆☆☆☆☆
☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆
総主事 露木 淳司

6月11日のチャリティーランでは大変お世話になりました。謹んで御礼申し上げます。年度が変わり、それぞれのワイズメンズクラブも新たな体制でのスタートとなったご様子で、会長を始め新役員の皆様にはご就任おめでとうございます。一年間よろしくお願ひ申し上げます。山梨YMCAも大澤英二理事長の下、新理事、評議員それぞれ3名、新常議員として6名の方にご就任いただきました。特に今年から毎回常議員会にご陪席いただいていた甲府及び甲府21ワイズの両会長には、正式に議決権を有する常議員にご就任いただくことになっております。

ところで、いよいよ70年目の夏が始まりました。今年2泊のキャンプを障がい児フクロウを含めて3本、一泊富士登山キャンプ1本、日帰りのわいわい地球塾を25本用意して、子供たちの参加をお待ちしています。夏は、初めてYMCAを利用するメンバーが最も集まる季節です。将来のユースリーダー、ワイズメンの卵として、秋以降に定着する仲間を増やしていきたいものです。そのためには万全の体制を準備して、安全に楽しめるプログラム運営を志します。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆
☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆
☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

・マイクをYMCAから借用し現地に搬送・・・
山縣メン

・バナー等例会グッズ搬送・・・

松村（豪）メン

・飲み物調達・・・相川メン

・参加者名簿の整備・・・

親睦会司会者必需・書記作成

・他クラブへのコマーシャル・・・評議会にてアピール、
メールにてお知らせ

6) 育精センター納涼会について

センター担当者と連絡を取り、情報を得て参加者を募る・・・松村次期会長

山梨YMC Aの新体制

5月28日の山梨YMC A定期総会と6月23日の公益財団法人山梨YMC A評議員会において決定した山梨YMC Aの新人事体制を紹介いたします。

(50音順) 太字は新任

(任意団体) 山梨YMC A

名誉理事	布能壽英	石原祥平	鈴木健司	
名誉主事	大澤英二			
名誉会員	平原貞美			
理事長	大澤英二			
総主事	露木淳司			
常議員会議長	古屋秀樹			
常議員会副議長	仙洞田安宏			
常議員	岩間孝吉	大澤英二	小野興子	兼重珪亜子
	渋江信俊	鈴木信行	清藤城宏	田草川すみ江
	田中司郎	露木淳司	野々垣健五	二子石宣秀
	松村豪夫	松本公夫	眞野玄範	
	甲府21クラブ会長(松村禎夫)		甲府クラブ会長(丹後佳代)	
監事	大和田浩二	小倉恵一		
将来計画検討委員会 委員長	野々垣健五			

公益財団法人山梨YMC A

理事長	大澤英二	
代表理事	大澤英二	露木淳司
理事	小野興子	野々垣健五
	古屋秀樹	松村豪夫
評議員会会長	田中司郎	
評議員会副会長	岩間孝吉	
評議員	功刀 弘	
	近藤幹雄	
	茅野 嶺	
監事	大和田浩二	小倉恵一